

令和8年度 児童朝会 36 講話

令和6年6月22日 【助詞 3】

みなさん、おはようございます。校長先生の言葉は皆さんの心に届いていますか。

さて、先週のお題ですが、「校長先生は敵だ」に一文字加えて、違う意味にしてくださいというものでした。校長先生は無敵だ、校長先生は素敵だなどたくさんのお返事をいただきありがとうございました。

「タイポグリゼミア」について復習してみましよう。「ドラゴンフルーツ」「アイスクリーム」「メリークリスマス」どうでしょうか。このように、間違えて読んでも意味が通ればいいのですが、1文字違うと全然違う意味の言葉、文章もあります。

「ライオン「は」おりの中にいます。」ならいいのですが、「ライオン「と」おりの中にいます。」では怖すぎますね。

次はこの「リュックサック（ ）おべんとう」のイラストにふさわしい文字を1つ入れましよう。そう、この絵では「に」ですね。でも1文字変えると「リュックサックがおべんとう」になってしまいます。

同様に、「どうしよう。国語（ ）0点だ。」このイラストにふさわしいのは「が」ですね。もしここが「も」だと大変です。

このように、1文字変わっただけでも、意味はずいぶん変わります。

国語の文章、算数の問題なども、1文字も間違えることのないように、音読することがとても大切なのです。ま

た、文章には文脈があるので、いい加減に読んでもおおよその意味がとれてしまうこともこわいところです。

次の文章の違いを説明してみましよう。

①私はゲームが好きです。

②私もゲームが好きです。

③私はゲームも好きです。

どうでしょうか。周りの人と相談してみてください。1文字違うだけで、意味が大きく変わりますね。

では、仕事から家に帰ってきたおうちの人に

① 宿題をして「い」るよ。

② 宿題はして「あ」るよ。

ほめられやすいのはどっち？

もう1問

なんと、むこうから

③ とても大き「い」犬がやってきました。

④ とても大き「な」犬がやってきました。

みなさんは、どっちの犬の方が大きく感じますか。

本日のお題はこの2問です。

わかったよという人は、校長室前のボードにシールをはりにきてください。

今日も最後まで聞いていただき、ありがとうございました。